

救急救命士によるアナフィラキシーの病態等に関する判断の正確性を調査するための観察研究

説明会プログラム

1. 開催日：2023年4月19日（水）

第1回：13時～ 第2回：18時～ 各回60分程度

2. 対象：

- ・本観察研究に参加することを検討している消防本部、MC協議会の担当者
- ・MCにかかわる医師

3. 内容と担当

① 開会・研究代表者挨拶	5分
② 観察研究の概要	15分
③ 必要な倫理的対応	5分
④ 観察カードとデータ収集の概要	10分
⑤ 事前学習ウェブサイトの説明	5分
⑥ 質疑応答	10分
⑦ 研究参加の意義	5分
⑧ 閉会の挨拶	5分

4. 説明会資料について

本研究班ホームページ、または事前参加登録をいただいた方へのご案内メールにて、ダウンロードのご案内をさせていただきます。

5. ご参加にあたって

1) Zoom ウェビナーへのアクセス URL につきましては、ご参加の事前登録時にお知らせいただいたメールアドレスにお送りしております。未着の場合はお問い合わせいただくか、再登録をお願いいたします。

2) ご質問の方法について

Zoom ウェビナーの「Q&A」機能にて入力をしていただきご質問ください。

進行側において質疑応答内容を整理して回答いたします。また、時間内に回答ができません

い場合には、事後にホームページ等で回答を掲載させていただく予定です。
また、本説明会開催後もホームページ及びメールにてご質問を受付いたします。

※大変恐縮ですが、当日の Zoom ウェビナー参加に関するお電話等でのお問合せには
お答えできかねますのでご了承ください。

6. 研究実施組織

厚生労働科学研究費補助金（地域医療基盤開発推進研究事業）

「救急救命士が行う業務の質の向上に資する研究」

●研究代表者

坂本 哲也 帝京大学・公立昭和病院

●研究分担者・研究協力者

畑中 哲生 健和会大手町病院

田邊 晴山 救急医療財団救急救命東京研修所

水野 浩利 札幌医科大学医学部

新井 悠介 横浜市立大学医学部

安田 康晴 広島国際大学保健医療学部

竹井 豊 新潟医療福祉大学医療技術学部

鶴田 良介 山口大学医学部

佐々木広一 広島国際大学保健医療学部

以上